

今年の仕事(平成30年度版)

武蔵村山市の家計簿



武蔵村山市

今年の仕事(平成30年度版)武蔵村山市の家計簿の発行に当たって

本市の平成30年度当初予算は、市税収入において、法人市民税における企業収益の改善や家屋の新增築の増などにより、前年度当初予算に比較して増額を見込んでおりますが、介護や高齢者医療、障害者自立支援等に係る経費が今後とも増大する見込みであり、年度間の財源調整を行うために設置した財政調整基金を取り崩して予算編成を行う必要が生じるなど、第六次行政改革大綱において目標としている財政調整基金残高の「標準財政規模の10%以上」については、達成できておらず、他市との比較においても、十分とはいえません。



こうした状況の中、財政の健全性を堅持しつつ、安全・安心な社会基盤の構築や少子高齢社会への的確な対応を図るためには、施策の必要性、有効性等の検証による見直し・再構築や廃止を含めた施策の選択が不可欠となっています。

今後は、多摩都市モノレール延伸を見据えての都市基盤の整備を進めつつ、社会経済情勢の変化を的確に捉え、行政改革を更に推進し、自立的な財政基盤の確立を図り、「人と人との絆を大切にした信頼の市政」を着実に推進してまいります。

平成30年度の予算編成に当たっては、「第四次長期総合計画」を基本として、本市のあるべき将来都市像の実現に向けた中長期的な展望に立ったまちづくりを進めるため、国及び東京都の施策の方向性や予算の動向等を的確に把握し、市税等の自主財源の積極的な確保に努め、また、市民の期待に応える施策を推進するため、これまで以上に費用対効果、創意工夫の視点を持ち、市職員としての意識改革を徹底し、行政評価の結果等を施策に反映することにより、市民の視点に立った効果的かつ効率的なサービスを提供することを基本として編成いたしました。

このたび、平成30年度に市として取り組む仕事を分かりやすくまとめた「今年の仕事(平成30年度版)武蔵村山市の家計簿」を作成いたしました。

市民の皆様には、この家計簿を御覧いただき、市の財政やまちづくりについて関心を深めていただく一助としていただければ幸いです。

平成30年6月

武蔵村山市長 藤野 勝

《 目 次 》

武蔵村山市の家計簿について	・・・	1～5
---------------	-----	-----

1 市民が自ら考え行動するまちづくり

地域コミュニティ	・・・	6
交流	・・・	6
市民参加と協働	・・・	6

2 安心していきいきと暮らせるまちづくり

防災対策	・・・	7
消防体制	・・・	8
交通安全	・・・	8
防犯対策	・・・	8
健康づくり	・・・	9
スポーツ・レクリエーション	・・・	9
医療・救急	・・・	10
社会保障制度	・・・	10
高齢者福祉	・・・	11
子ども・子育て支援	・・・	12～14
地域福祉	・・・	14
雇用	・・・	14

3 誰もが自分らしく成長できるまちづくり

男女共同参画	・・・	15
学校教育	・・・	15～16

4 快適で暮らしやすいまちづくり

モノレール・地域交通	・・・	17
道路	・・・	18～19
公園・緑地	・・・	19～20
下水道	・・・	20
都市づくり	・・・	21
廃棄物処理とリサイクル	・・・	21

5 地域の資源を生かした特色あるまちづくり

農業	・・・	22
商・工業	・・・	22～23
観光	・・・	24

6 計画の推進に向けて

行政運営	・・・	25
財政運営	・・・	25
広域行政	・・・	25

7 第四次長期総合計画以外の事業

・ホストタウン推進事業	・・・	26
・公共施設マネジメント事業	・・・	26
・重症心身障害児(者) 在宅レスパイト事業	・・・	26
・観光大使の新設について	・・・	26

8 平成30年度予算について	・・・	27～32
----------------	-----	-------

武蔵村山市の家計簿について

本市は、将来都市像「人と緑が織りなす 夢ひろがる やさしいまち むさしむらやま」の実現に向けて、平成23年3月に策定した第四次長期総合計画（前期基本計画）に続き、基本構想の目標年度である平成32年度までの行政運営の目標や基本的な方針、主要施策等を明らかにした後期基本計画を策定しました。

この「武蔵村山市の家計簿」では、平成30年度予算に反映させた「第四次長期総合計画」事業について、予算書とは違い、具体的な場所や事業の様子の写真等を挿入し、事業の内容、経費の内訳及び担当部署を記載してお知らせいたします。

各事業経費ごとに「財源内訳」表記し、どの財源によって事業が実施されているか把握できるようにしました。

- 【 市 】 市税や市の貯金である基金
- 【 国 】 国からの補助金
- 【 都 】 東京都からの補助金
- 【 借入金 】 市が事業の資金を調達するために借入れ(起債) を行ったもの

施策の体系

まちづくりの理念

- 地域が一体になって人を育み、守る、思いやりのあるまちづくり
- 恵まれた自然環境と都心近郊の利便性が感じられる、快適で暮らしやすいまちづくり
- 自然や文化、産業を生かし、地域の特性を生かした個性あるまちづくり
- 市民、事業者と市が協働し、みんなで考え、行動するまちづくり

将来都市像

人と緑が織りなす 夢ひろがる やさしいまち むさしむらやま

実現するための施策

1 市民が自ら考え行動するまちづくり

自治会や市民活動団体等の地域コミュニティ活動の活性化を推進するなど、市民一人ひとりが自分の役割を考え、行動できるまちづくりを進めていきます。

コミュニティ

1 地域コミュニティ

- (1) コミュニティ活動の支援
- (2) コミュニティ施設の整備・充実

2 交流

- (1) 市民相互の交流の促進
- (2) 国際交流の推進

パートナーシップ

1 情報共有

- (1) 広報・広聴活動の充実
- (2) 情報公開等の推進

2 市民参加と協働

- (1) 市民参加の機会の拡充
- (2) 市民と市の協働体制の整備
- (3) 地域連携の推進

2 安心していきいきと暮らせるまちづくり

生活基盤の強化、危機管理体制・医療・福祉の充実などにより、市民が安心して暮らすことのできるまちづくりを進めていきます。

安全・安心

1 防災対策

- (1) 防災対策の充実・強化
- (2) 防災まちづくりの推進
- (3) 防災意識の高揚
- (4) 治水事業の推進

2 消防体制

- (1) 火災の未然防止
- (2) 消防体制の充実

3 交通安全

- (1) 交通安全思想の普及啓発
- (2) 交通安全施設・環境の整備
- (3) 被害者の救済

4 防犯対策

- (1) 地域防犯活動の推進
- (2) 防犯環境の整備

健康・医療

1 健康づくり

- (1) 保健事業の充実
- (2) 健康づくり意識の高揚
- (3) 健康づくり事業の充実
- (4) 食育の推進
- (5) 心の健康づくり

2 スポーツ・レクリエーション

- (1) スポーツ・レクリエーション活動の充実
- (2) スポーツ・レクリエーション施設の整備

3 医療・救急

- (1) 地域医療体制の整備
- (2) 救急情報の活用
- (3) 救急体制の充実
- (4) 感染症予防対策の充実

4 社会保障制度

- (1) 国民健康保険
- (2) 後期高齢者医療制度
- (3) 国民年金

福祉

1 高齢者福祉

- (1) 介護保険サービスの充実
- (2) 高齢者福祉サービスの充実
- (3) 社会参加と就労促進

2 障害者福祉

- (1) 日常生活のための支援
- (2) 自立した社会生活のための支援
- (3) 社会的適応能力の養成
- (4) 社会参加と交流の促進

- 3 子ども・子育て支援
- (1) 子育て家庭の支援
 - (2) 幼児教育の充実
 - (3) 家庭教育の充実
 - (4) 子どもの居場所の確保
 - (5) ひとり親家庭の支援

- 4 生活支援
- (1) 生活保護の適正な実施
 - (2) 生活保護費（医療扶助）の抑制
 - (3) 相談体制の充実
 - (4) 自立支援の充実
 - (5) 子どもの貧困対策の推進

- 5 地域福祉
- (1) 地域ぐるみの福祉の推進
 - (2) 相談体制の充実
 - (3) 権利擁護体制の推進
 - (4) 福祉のまちづくりの推進
 - (5) 支援のための制度の周知等

暮らし

- 1 消費生活
- (1) 相談・情報提供活動の充実
 - (2) 消費者意識の啓発
 - (3) 多重債務者への支援

- 2 雇用
- (1) 雇用の促進
 - (2) 就労のための学習機会の充実
 - (3) 勤労者福祉の充実

3 誰もが自分らしく成長できるまちづくり

互いの人権を尊重し、豊かな心を持ち、個性を発揮する地域社会づくりを進めるとともに、自己の充実と生活の向上に向けた教育・学習機会の充実に努めます。

人権

- 1 人権・平和
- (1) 人権意識の高揚
 - (2) 人権相談の充実
 - (3) 権利擁護機関との連携強化
 - (4) 平和意識の醸成

- 2 男女共同参画
- (1) 男女平等意識の形成
 - (2) 男女共同参画の推進
 - (3) 女性の自立支援と働きやすい環境づくり
 - (4) 女性の健康と母性の保護

教育

- 1 学校教育
- (1) 教育環境の整備
 - (2) 社会の変化に対応した教育の推進
 - (3) 教育施設・設備の充実

- 2 生涯学習
- (1) 学習情報・学習機会の充実
 - (2) 推進体制の充実
 - (3) 生涯学習施設・設備の整備

- 3 青少年健全育成
- (1) 青少年の健全育成

4 快適で暮らしやすいまちづくり

安心して住み続けることができるよう、生活環境が整備された、快適で暮らしやすいまちづくりを進めていきます。

都市基盤

1 モノレール・地域交通 (1) 多摩都市モノレール延伸の促進 (2) 地域交通の充実	2 道路 (1) 幹線道路等の整備 (2) 生活道路の整備 (3) 道路環境の整備
3 公園・緑地 (1) 公園・緑地の整備及び維持管理 (2) 市民・事業者との協働	4 住宅・宅地 (1) 宅地の整備 (2) 公的住宅の整備 (3) 住環境の整備
5 下水道 (1) 下水道整備の推進 (2) 水洗化の完全普及 (3) 経営の安定化	6 都市づくり (1) 新青梅街道沿道まちづくり (2) 都市核・サブ核の整備 (3) 地域のまちづくり (4) 適正な土地利用の推進

環境

1 廃棄物処理とリサイクル (1) ごみの減量化とリサイクル (2) し尿処理	2 自然環境 (1) 狭山丘陵を中心としたみどりの保全
3 地球温暖化対策 (1) 地球温暖化の防止	4 公害対策・環境美化 (1) 水辺環境の保全 (2) 生活環境の保全 (3) 清潔で美しい環境づくり

5 地域の資源を生かした特色あるまちづくり

景観や歴史・文化といった地域の資源を生かした産業や観光の振興を図り、特色あるまちづくりを展開していきます。

産業

1 農業 (1) 農地の保全と生産基盤の整備 (2) 魅力ある農業経営の推進 (3) 時代のニーズに対応する農業の創造	2 商・工業 (1) 中小企業の体質強化 (2) 商業の振興 (3) 工業の振興
3 観光 (1) 観光まちづくりの推進 (2) 観光情報の発信	

景観

1 都市景観

- (1) 魅力あるまちなみ景観の形成

2 水とみどりのネットワーク

- (1) 歩道・自転車道の整備
- (2) 水辺空間の緑化

文化

1 市民文化

- (1) 芸術・文化の振興
- (2) 芸術・文化施設の整備

2 伝統文化・文化財

- (1) 文化財の調査・研究
- (2) 文化財の保護・活用
- (3) 歴史民俗資料館の整備・充実

6 計画の推進に向けて

効率的、効果的な行財政運営に努めます。

1 行政運営

- (1) 地方分権への対応
- (2) 計画行政の推進
- (3) 機能的な組織の形成
- (4) 人事管理の適正化
- (5) 職員の資質向上
- (6) 施策等の評価
- (7) ファシリティマネジメント等の推進
- (8) 民間活用の推進
- (9) 電子自治体の推進

2 財政運営

- (1) 適正な財政運営
- (2) 財政基盤の充実

3 広域行政

- (1) 一部事務組合の運営体制の強化等
- (2) 近隣自治体との連携

1 市民が自ら考え行動するまちづくり

地域コミュニティ

◇地域コミュニティ活性化事業・職員地域担当制
3万2千円

小学校通学区域を単位とする「地域みんなでまちづくり会議」により、地域の課題等を検証するとともに、地域担当職員の派遣を行います。

【経費】

・消耗品費 3万2千円

(財源内訳 市 3万2千円)

<協働推進課協働推進係>

◇Food(風土)グランプリ推進事業
525万円

地域コミュニティの活性化や地産地消の推進を図るため、「第8回Food(風土)グランプリ」を開催します。

【経費】

・実行委員会交付金 525万円

(農産物品評会設営分含む)

(財源内訳 市 525万円)

<協働推進課協働推進係>

交流

◇国際交流推進事業

8万6千円

高校生の国際理解を深めるため、生きた英語に親しむ「横田基地高校生英語ツアー」を実施します。

【経費】

・車借上料 8万6千円

(財源内訳 市 8万6千円)

<協働推進課協働推進係>

【第7回グランプリ受賞 アップルダイニング】



「中華おこげ」

市民参加と協働

◇協働事業提案制度

142万9千円

協働事業提案制度に基づき採択された事業の経費の一部を補助し、協働事業の実施を支援します。

【協働型事業】

◆ムラッパの武蔵村山市PR作戦 (観光課)

【団体育成型事業】

◆みつつのわ ~三ツ藤から始めよう~

◆むさむら ゴミ減大作戦

【経費】

・委員謝礼 32万9千円

・補助金 110万円

(財源内訳 市 142万9千円)

<協働推進課協働推進係>



「ムラッパ」

2 安心していきいきと暮らせるまちづくり

防災対策

◇共同利用型被災者生活再建支援システム導入事業 266万9千円

災害発生時における被災者生活再建支援業務の標準化及び電子化を図るため、東京都と参加型市町村との連携により運用可能なシステムを導入します。

【経費】

・データ変換委託料 168万5千円

・システム使用料 98万4千円

(財源内訳 市 266万9千円)

<防災安全課災害対策係>

◇全国瞬時警報システム新型受信機導入事業 294万9千円

全国瞬時警報システム(J-ALERT)について、国からの情報をより速やかに伝達するため、情報処理能力が向上した新型受信機を導入します。

【経費】

・更新委託料 294万9千円

(財源内訳 借入金 290万円)

(財源内訳 市 4万9千円)

<防災安全課災害対策係>

◇緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業 359万5千円

震災時における特定緊急輸送道路の機能確保のため、道路を閉塞させるおそれのある建築物の所有者へ、補強設計に対する費用を助成します。

【経費】

・補強設計助成金 359万5千円

(財源内訳 都 287万4千円)

(財源内訳 市 72万1千円)

<都市計画課用地・住宅係>

◇(主)22号線雨水対策事業 750万円

周辺地域の雨水対策として、中央三丁目21番地から中央四丁目13番地先に雨水の排水施設を整備します。

【経費】

・工事請負費 750万円

(財源内訳 都 600万円)

(財源内訳 市 150万円)

<道路下水道課維持補修係>



◇雨水対策事業 800万円

吸込槽、浸透槽などの雨水排水施設を整備します。

【経費】

・工事請負費 800万円

(財源内訳 都 710万円)

(財源内訳 市 90万円)

<道路下水道課維持補修係>



◇防災士資格取得支援事業 30万5千円

共助の中核を担う自主防災組織の組織力向上のため、防災士資格取得のための講習会費用等を助成します。

【経費】

・助成金 30万5千円

(財源内訳 市 30万5千円)

<防災安全課災害対策係>

消防体制

◇防火水槽整備事業

2,393万3千円

災害時に消防水利を確保するため、中央地区にある27トン型防火水槽を撤去し、40トン型防火水槽を新たに整備します。

【経費】

- ・地質調査委託料 86万4千円
 - ・工事請負費 2,306万9千円
- (財源内訳 国 2,000万円)
(財源内訳 借入金 300万円)
(財源内訳 市 93万3千円)



<防災安全課消防係>

◇消火栓改修事業

1,606万8千円

水道管路の耐震化に伴う消火栓の改修及び維持管理を行います。

【経費】

- ・消火栓管理費負担金 1,606万8千円
- (財源内訳 市 1,606万8千円)

<防災安全課消防係>

交通安全

◇交通安全対策事業

1,000万円

通学路の危険箇所路面のカラー舗装やガードパイプなどを整備します。

【経費】

- ・工事請負費 1,000万円
- (財源内訳 その他 1,000万円)

<道路下水道課維持補修係>



防犯対策

◇通学路防犯設備整備事業

723万6千円

小学校通学路の危険箇所へ防犯カメラを設置します(4校各5台)。

【経費】

- ・工事請負費 723万6千円
- (財源内訳 都 334万8千円)
(財源内訳 その他 380万円)
(財源内訳 市 8万8千円)



<教育総務課学事係>

◇防犯灯設置事業

135万円

防犯灯(LED照明)を設置します。

【経費】

- ・工事請負費 135万円
- (財源内訳 都 100万円)
(財源内訳 市 35万円)



<道路下水道課維持補修係>

健康づくり

◇妊婦健康診査事業

3,894万1千円

妊産婦及び乳幼児の死亡率低下、障害発生の予防等を図るため、妊婦健康診査費(14回分)の公費助成を実施します。

【経費】

- ・健康診査委託料 3,623万7千円
- ・妊婦健康診査助成費 201万3千円
- ・その他経費 69万1千円

(財源内訳 その他 3,200万円)

(財源内訳 市 694万1千円)

<健康推進課母子保健係>



◇歯周疾患検診事業

292万9千円

歯の喪失の原因となる歯周疾患の予防を図るため、検診方法を集団検診から指定医療機関での個別検診に変更し実施します。

【経費】

- ・歯科衛生士等賃金 33万7千円
- ・検診委託料 244万円
- ・その他経費 15万2千円

(財源内訳 都 139万円)

(財源内訳 市 153万9千円)

<健康推進課健康係>

スポーツ・レクリエーション

◇総合型地域スポーツクラブ運営支援事業

60万円

市民による総合型地域スポーツクラブ「よってかっしゅクラブ」の運営を支援します。

【経費】

- ・運営補助金 60万円

(財源内訳 市 60万円)

<スポーツ振興課スポーツ振興係>



◇スポーツ少年団運営支援事業

51万円

青少年の健全育成を目的としたスポーツ少年団の運営を支援します。

【経費】

- ・補助金 51万円

(財源内訳 市 51万円)

<スポーツ振興課スポーツ振興係>

◇総合体育館第一体育室金属屋根改修事業

148万円

総合体育館第一体育室の金属屋根の改修工事を行います。

【経費】

- ・工事請負費 148万円

(財源内訳 都 110万円)

(財源内訳 市 38万円)

<スポーツ振興課スポーツ振興係>



〔総合体育館〕

医療・救急

◇休日診療等事業

2,449万円

日曜日、祝日とその準夜及び年末年始において、急病患者を保健相談センターで診療します。
診療時間：午前9時30分～午後4時30分
午後6時～午後9時

【経費】

・休日急患診療委託料 1,495万2千円
・休日準夜急患診療委託料 953万8千円
(財源内訳 都 563万円)
(財源内訳 市 1,886万円)



<健康推進課健康係>

◇休日歯科診療事業

786万6千円

日曜日及び年末年始において、歯科急病患者を市内の当番歯科医療機関で診療します。
診療時間：午前9時30分～午後4時30分

【経費】

・急患診療委託料 786万6千円
(財源内訳 都 178万7千円)
(財源内訳 市 607万9千円)

<健康推進課健康係>

社会保障制度

◇医療費適正化事業

1,102万6千円

しせつデータベース等により、生活習慣病予防事業等を実施します。

【経費】

・業務委託料 1,102万6千円
(財源内訳 都 900万円)
(財源内訳 市 202万6千円)

<保険年金課医療費適正化係>

◇特定健康診査未受診者受診勧奨事業

312万7千円

特定健康診査の過去の受診結果等を分析して作成する個別通知により、受診勧奨を行います。

【経費】

・業務委託料 312万7千円
(財源内訳 都 300万円)
(財源内訳 市 12万7千円)

<保険年金課医療費適正化係>

◇人間ドック等助成事業(国民健康保険)

600万円

40歳以上の国民健康保険被保険者に対し、人間ドック及び脳ドックの費用の一部を助成します。

【経費】

・受診料助成金 600万円
(財源内訳 市 600万円)



<保険年金課医療費適正化係>

◇人間ドック等助成事業(後期高齢者医療)

200万円

後期高齢者医療被保険者に対し、人間ドック及び脳ドックの費用の一部を助成します。

【経費】

・受診料助成金 200万円
(財源内訳 その他 150万円)
(財源内訳 市 50万円)

<保険年金課医療費適正化係>

高齢者福祉

◇老人福祉施設整備費助成事業

955万3千円

特別養護老人ホームの建設費に対して、その費用の一部を助成します。

【経費】

・施設整備費補助金 955万3千円

(財源内訳 市 955万3千円)

<高齢福祉課管理係>

◇生活支援体制整備事業

550万円

生活支援コーディネーターの配置等により、生活支援サービスの担い手やサービスの開発等を行い、高齢者の社会参加及び生活支援を推進します。

【経費】

・運営委託料 550万円

(財源内訳 都 275万円)

(財源内訳 市 275万円)

<高齢福祉課高齢福祉係>

◇在宅医療・介護連携推進事業

1.126万8千円

地域の高齢者が住み慣れた地域で必要な支援を受けながら生活ができる地域包括ケアシステム構築に資するため、在宅医療・介護連携支援センターの運営等を実施します。

【経費】

・運営委託料 1,000万円

・その他経費 126万8千円

(財源内訳 国 433万8千円)

(財源内訳 都 216万9千円)

(財源内訳 その他 259万2千円)

(財源内訳 市 216万9千円)

<高齢福祉課管理係>



◇認知症施策推進事業

470万9千円

認知症の方やその疑いのある方、その家族に対して早期に支援するための認知症初期集中支援チームの派遣、認知症カフェの支援及び認知症に係る普及啓発事業を実施します。

【経費】

・委託料 424万円

・その他経費 46万9千円

(財源内訳 国 181万3千円)

(財源内訳 都 90万6千円)

(財源内訳 その他 108万3千円)

(財源内訳 市 90万7千円)

<高齢福祉課高齢福祉係>

◇高齢者見守り相談室運営事業

1.713万5千円

相談体制を充実させ、高齢者の孤立の防止や生活の安心を確保します。

【経費】

・事業委託料 1.713万5千円

(財源内訳 都 598万6千円)

(財源内訳 市 1.114万9千円)

<高齢福祉課高齢福祉係>



子ども・子育て支援

◇出産・子育て応援事業

842万円

母子健康手帳を交付する際に、保健師が全数面接を実施し、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を行います。

【経費】

- ・保健師等賃金 141万4千円
- ・贈呈品等その他経費 700万6千円
- (財源内訳 国 83万4千円)
- (財源内訳 都 705万円)
- (財源内訳 市 53万6千円)

<健康推進課母子保健係>

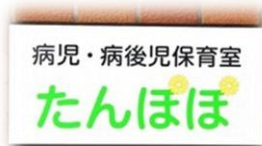
◇病児・病後児保育事業

960万円

専用の保育室で、病期中又は回復期にある保育所や幼稚園等に通う児童を武蔵村山病院で一時的に預かります。

【経費】

- ・運営委託料 960万円
- (財源内訳 国 225万1千円)
- (財源内訳 都 502万3千円)
- (財源内訳 市 232万6千円)



<子育て支援課相談・援護係>

◇巡回指導・相談事業

153万5千円

相談員が保育所等を訪問し、児童の行動観察等を通して、専門的見地から保育方針等についての助言・相談などを行う事業を実施します。

【経費】

- ・相談員謝礼 153万5千円
- (財源内訳 都 138万2千円)
- (財源内訳 市 15万3千円)

<子ども育成課保育係>

◇絵本読み聞かせ事業

112万円

児童館等に設置したキッズコーナーにおいて、未就学児を対象に絵本の読み聞かせを行います。

【経費】

- ・事業委託料 112万円
- (財源内訳 都 56万円)
- (財源内訳 市 56万円)

<子育て支援課相談・援護係>

◇子どもショートステイ事業

300万円

保護者が病気などの理由により、家庭で児童を養育できない場合、一時的に児童を預かります。

【経費】

- ・事業委託料 300万円
- (財源内訳 国 3万1千円)
- (財源内訳 都 122万9千円)
- (財源内訳 市 174万円)

<子育て支援課相談・援護係>

◇子どもカフェ運営事業

469万6千円

乳幼児とその保護者が気軽に集い交流を囲む場の確保及び運営の充実を図ります。

【経費】

- ・運営事業委託料 469万6千円
- (財源内訳 都 234万8千円)
- (財源内訳 市 234万8千円)

<子育て支援課相談・援護係>



◇認証保育所等利用者負担軽減補助事業

57万6千円

認証保育所等の利用者負担を軽減するため、その保育料の一部を補助します。

【経費】

- ・負担軽減補助金 57万6千円
- (財源内訳 都 28万8千円)
- (財源内訳 市 28万8千円)

<子ども育成課保育係>

◇保育力強化補助事業

177万6千円

障害やアレルギーを持つ児童の保育など、多様な保育ニーズに対応する認証保育所に対し、その事業に要する費用の一部を補助します。

【経費】

- ・強化事業補助金 177万6千円
- (財源内訳 都 177万6千円)

<子ども育成課保育係>

◇子どもの医療費助成事業(乳幼児分)

1億3.834万円

小学校就学前までの子どもが医療機関で受診したときの保険診療自己負担分について、その費用を助成します。

【経費】

・審査支払手数料	730万4千円
・医療費助成費	1億3.000万1千円
・その他経費	103万5千円
(財源内訳 都)	6.575万8千円)
(財源内訳 市)	7.258万2千円)
<子育て支援課手当・医療係>	

◇子どもの医療費助成事業(学齢児童分)

1億6.313万7千円

小学生から中学生までの子どもが医療機関で受診したときの保険診療自己負担分について、その費用の一部を助成します(通院1診療ごとの自己負担は200円)。

【経費】

・審査支払手数料	607万4千円
・医療費助成費	1億5.599万9千円
・その他経費	106万4千円
(財源内訳 都)	1億6.207万2千円)
(財源内訳 市)	106万5千円)
<子育て支援課手当・医療係>	

◇児童館親子ひろば事業

70万円

乳幼児とその保護者を対象に、安全な遊び場の提供及び子育てに関する不安感等の緩和を図るため、児童館での交流、サークル活動等を支援します。

【経費】

・事業委託料	70万円
(財源内訳 都)	35万円)
(財源内訳 市)	35万円)
<子ども育成課児童館>	

◇保育士等キャリアアップ補助事業

527万7千円

保育士などのキャリアアップに向けた取組を行う認証保育所に対し、その賃金改善に要する費用の一部を補助します。

【経費】

・キャリアアップ補助金	527万7千円
(財源内訳 都)	527万7千円)
<子ども育成課保育係>	

◇放課後子ども総合プラン事業

3.063万5千円

小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりのための事業を行います。

【経費】

・謝礼	1.882万9千円
・事業委託料	1.079万9千円
・その他経費	100万7千円
(財源内訳 都)	1.552万2千円)
(財源内訳 市)	1.511万3千円)
<文化振興課生涯学習係>	

【放課後子供教室】



◇保育所等におけるICT化推進事業
2,400万円

保育士の業務負担の軽減を図るため、保育所等が保育業務支援システムを導入する経費の一部を助成します。

【経費】

- ・補助金 2,400万円
- (財源内訳 都 1,800万円)
- (財源内訳 市 600万円)

<子ども育成課保育係>

◇山王森児童館遊戯室等床面改修事業
357万1千円

山王森児童館の遊戯室及び卓球室の床面改修工事を行います。

【経費】

- ・工事請負費 357万1千円
- (財源内訳 都 280万円)
- (財源内訳 市 77万1千円)

<子ども育成課児童館>

地域福祉

◇権利擁護推進事業
1,656万円

認知症高齢者などが成年後見制度を利用する際の支援や、福祉サービスの相談窓口を設置します。

【経費】

- ・事業委託料 1,656万円
- (財源内訳 都 699万3千円)
- (財源内訳 市 956万7千円)

<地域福祉課地域福祉係>

◇生活困窮者及び被保護者就労準備支援等事業
687万円

生活困窮者及び生活保護受給者に対し、就労意欲の喚起や一般就労に従事する準備段階の支援を実施します。

【経費】

- ・事業委託料 687万円
- (財源内訳 国 457万8千円)
- (財源内訳 市 229万2千円)

<地域福祉課市民なやみごと相談係・生活福祉課経理・医療係>

雇用

◇地域人材確保・育成支援事業
561万6千円

主に女性在職者や、結婚・育児等で離職中の再就職を希望する方にとって、働きやすい職場となるよう、地域の企業等の経営者及び在職者等への各種研修や啓発等の事業を実施します。

【経費】

- ・事業委託料 561万6千円
- (財源内訳 都 561万6千円)

<産業振興課商工係>

3 誰もが自分らしく成長できるまちづくり

男女共同参画

◇男女共同参画推進事業

43万1千円

男女共同参画推進市民委員会を中心として、男女平等・男女共同参画に係る施策を推進します。

【経費】

- ・委員謝礼 24万円
- ・その他経費 19万1千円

(財源内訳 市 43万1千円)

<協働推進課協働推進係>

【男女共同参画センター「ゆーあい」】



学校教育

◇特別支援教室設置事業

342万円

特別な支援が必要な児童・生徒へ、個々の教育的ニーズに合った支援を推進するため、平成28年度からの5年間で、全小・中学校に特別支援教室を設置します(平成30年度:村山学園第二、第三、大南学園第四中学校)。

【経費】

- ・工事請負費 240万円
- ・その他経費 102万円

(財源内訳 都 300万円)

(財源内訳 市 42万円)

<教育指導課教育支援係>

◇適応指導教室機能強化モデル事業

429万5千円

適応指導教室を拠点とし、学習・登校支援員が不登校状態にある児童・生徒宅を訪問し、学習指導、生活相談を行うことにより、学校復帰に向けた登校支援を行います。また、自然体験講座を開催し、児童・生徒のソーシャルスキルを育みます。

【経費】

- ・支援員謝礼等 255万円
- ・体験講座委託料 101万円
- ・その他経費 73万5千円

(財源内訳 都 429万5千円)

<教育指導課教育支援係>

◇英語検定事業

213万8千円

中学校3年生を対象に英語検定を実施します。

【経費】

- ・英語検定委託料 213万8千円

(財源内訳 市 213万8千円)

<教育指導課指導係>

◇中学校特進講座事業

358万4千円

中学校3年生を対象とした補習授業(数学)に塾講師を派遣し、生徒の学習意欲の向上と学力の向上を図ります。

【経費】

- ・講師派遣委託料 358万4千円

(財源内訳 市 358万4千円)

<教育指導課指導係>

◇補助教員派遣事業

657万9千円

全小学校へ教員免許を有する補助教員1名を派遣します。

【経費】

・補助教員謝礼 657万9千円

(財源内訳 市 657万9千円)

<教育指導課教職員係>

◇部活動支援事業

955万5千円

全中学校の部活動に外部指導員を派遣し、技術面や戦術面の指導等を行います。

【経費】

・指導員謝礼 955万5千円

(財源内訳 市 955万5千円)

<教育指導課指導係>

◇学校司書配置事業

1,290万8千円

全小・中学校に週4日配置して、図書の整備や読書活動を推進します。

【経費】

・報酬 1,290万8千円

(財源内訳 その他 1,000万円)

(財源内訳 市 290万8千円)

<教育指導課教職員係>

◇児童・生徒等の安全対策事業

155万5千円

児童・生徒等の安全を確保するため、市内全小・中学校に食料や飲料水を計画的に備蓄します。

【経費】

・消耗品費(小学校) 101万7千円

・消耗品費(中学校) 53万8千円

(財源内訳 市 155万5千円)

<教育総務課教育政策係>

◇校舎特別教室等冷房化推進事業

3億9,549万8千円

特別教室の冷房化を推進するため、小学校6校及び中学校1校に冷房設備の設置工事を行います(第一、第二、第三、第八、第九、雷塚小学校、大南学園第四中学校)。

【経費】

・工事監理委託料 1,174万3千円

・工事請負費 3億8,375万5千円

(財源内訳 国 1億2,483万4千円)

(財源内訳 都 3,746万1千円)

(財源内訳 借入金 2億1,830万円)

(財源内訳 その他 770万円)

(財源内訳 市 720万3千円)

<教育総務課教育施設係>

◇校舎内部改修事業(トイレ改修)

8,643万円

校舎の教育環境の改善を図るため、第十小学校のトイレ改修工事を行います。

【経費】

・工事監理委託料 243万円

・工事請負費 8,400万円

(財源内訳 国 2,800万円)

(財源内訳 都 1,400万円)

(財源内訳 その他 4,400万円)

(財源内訳 市 43万円)

<教育総務課教育施設係>

◇校舎及び屋内運動場窓枠等建具改修事業

2億8,780万円

校舎及び屋内運動場の窓枠等建具改修工事を行います(雷塚小学校、第三中学校)。

【経費】

・工事監理委託料 990万円

・工事請負費 2億7,790万円

(財源内訳 国 2億7,640万4千円)

(財源内訳 その他 970万円)

(財源内訳 市 169万6千円)

<教育総務課教育施設係>

◇小・中学校校務支援システム等活用事業

1,198万6千円

教職員の校務の効率化を図るため、村山学園の校務支援システムの更新及び全小・中学校の校務用パソコンを入替えを行います。

【経費】

・借上料 1,093万4千円

・システム使用料 67万6千円

・その他経費 37万6千円

(財源内訳 市 1,198万6千円)

<教育総務課教育政策係>

4 快適で暮らしやすいまちづくり

モ/レール・地域交通

◇多摩都市モ/レール基金事業

1億124万8千円

多摩都市モ/レールの延伸の際に必要な出資金や公共施設整備などの経費に充てるため、10年間で10億円を目標に積立てます。

【経費】

・基金積立金 1億124万8千円

(財源内訳 その他 124万8千円)

(財源内訳 市 1億円)

<交通企画・モ/レール推進課>



◇多摩都市モ/レール延伸促進事業及び 関連調査事業

583万4千円

多摩都市モ/レールの早期延伸整備の実現に向けた促進活動を行います。

【経費】

・作製委託料 35万7千円

・調査委託料 500万円

・その他経費 47万7千円

(財源内訳 市 583万4千円)

<交通企画・モ/レール推進課>



◇「モ/レールを呼ぼう！市民の会」交付金交付事業

150万円

市民が主体となり促進活動を行う「モ/レールを呼ぼう！市民の会」に対し、経費の一部を補助します。

【経費】

・交付金 150万円

(財源内訳 市 150万円)

<交通企画・モ/レール推進課>

◇市内循環バス車両購入経費補助事業

2,039万6千円

市内循環バス(MMシャトル)の車両購入経費を補助します。

【経費】

・補助金 2,039万6千円

(財源内訳 市 2,039万6千円)

<交通企画・モ/レール推進課>



◇市内循環バス運行経費補助事業

1億1,000万1千円

市内循環バス(MMシャトル)の運行経費を補助します。

【経費】

・補助金 1億1,000万1千円

(財源内訳 都 3,600万円)

(財源内訳 市 7,400万1千円)

<交通企画・モ/レール推進課>

◇乗合タクシー運行事業

764万7千円

市南西地域を対象に、自宅と市内の主要な公共施設(13か所)を結ぶ乗合タクシー「むらタク」を運行します。

【経費】

・運行業務委託料 764万7千円

(財源内訳 その他 80万円)

(財源内訳 市 684万7千円)

<交通企画・モ/レール推進課>



道路

◇立川都市計画道路3・4・39号線整備事業 1,160万円

【立川都市計画道路3・4・39号武蔵砂川駅複線】

交通量の更なる増加等が見込まれることから、交通の円滑化や歩行者等の安全性の向上を図り、市施行の土地区画整理事業の整備効果を最大限に発揮させるため、道路拡幅整備に向けて交通量調査や道路予備設計を行います。

【経費】

・業務委託料 1,160万円

(財源内訳 都 600万円)

(財源内訳 市 560万円)

<都市計画課計画係>



◇(主)12号線整備事業 1億3,645万6千円

【主要市道第12号線】

主要市道第12号線(伊奈平五丁目1番地先から六丁目38番地先)の道路拡幅整備を行うため、道路用地の取得を行います。

【経費】

・用地取得費 7,182万8千円

・その他経費 6,462万8千円

(財源内訳 都 6,000万円)

(財源内訳 その他 7,640万円)

(財源内訳 市 5万6千円)

<道路下水道課工事係>



◇(主)14号線整備事業 5,795万円

【主要市道第14号線】

主要市道第14号線(三ツ藤一丁目114番地先から伊奈平一丁目24番地先)の舗装打換工事を行います。

【経費】

・工事請負費 5,795万円

(財源内訳 都 1,440万円)

(財源内訳 借入金 4,350万円)

(財源内訳 市 5万円)

<道路下水道課維持補修係>



◇(主)26号線整備事業

1,305万円

【主要市道第26号線】

主要市道第26号線(三ツ木二丁目5番地先から47番地先)の舗装打換及び側溝補修工事を行います。

【経費】

・工事請負費 1,305万円

(財源内訳 都 1,040万円)

(財源内訳 市 265万円)

<道路下水道課維持補修係>



◇市道隅切等整備事業

240万円

見通しの悪い市道交差点の隅切り整備を行います。

【経費】

・委託料 110万円

・用地取得費 130万円

(財源内訳 市 240万円)

<道路下水道課管理係>



◇既設道路整備事業

4,000万円

市道の路面補修等が必要な箇所について、部分的補修工事を行います。

【経費】

・工事請負費 4,000万円

(財源内訳 都 800万円)

(財源内訳 その他 3,000万円)

(財源内訳 市 200万円)

<道路下水道課維持補修係>



◇神明橋拡幅整備事業

1,900万円

東京都の施工により、平成29年度から3か年計画で、現在の橋梁幅員を5.46mから10mへ拡幅する工事を行います。

【経費】

・工事負担金 1,900万円

(財源内訳 都 1,520万円)

(財源内訳 市 380万円)

<道路下水道課維持補修係>

【神明橋】



公園・緑地

◇都市公園施設改修事業

4,339万円

公園長寿命化計画に基づく都市公園施設の更新や遊具などの改修を行います。

【経費】

・工事請負費 4,339万円

(財源内訳 国 1,640万4千円)

(財源内訳 借入金 2,570万円)

(財源内訳 その他 120万円)

(財源内訳 市 8万6千円)

<環境課公園緑地係>

◇都市公園等トイレ洋式化事業 462万3千円

都市公園、児童遊園、地域運動場及び運動広場のトイレ洋式化工事を行います。

【経費】

・工事請負費 462万3千円

(財源内訳 都 308万1千円)

(財源内訳 その他 60万円)

(財源内訳 市 94万2千円)

<環境課公園緑地係>

◇都市公園等園内灯LED化事業

197万円

都市公園、児童遊園、地域運動場及び運動広場の園内灯LED化工事を行います。

【経費】

・工事請負費 197万円

(財源内訳 その他 80万円)

(財源内訳 市 117万円)

<環境課公園緑地係>

◇児童遊園施設改修事業

200万円

児童遊園の遊具などの改修を行います。

【経費】

・工事請負費 200万円

(財源内訳 市 200万円)

<環境課公園緑地係>

◇樹林等の保全事業

194万9千円

【保存生け垣】

緑豊かなまちづくりのため、樹林・樹木・生け垣に対して奨励金を交付します。

【経費】

- ・保存樹林奨励金 15万円
- ・保存樹木奨励金 50万円
- ・生け垣奨励金 129万9千円

(財源内訳 その他 194万9千円)

<環境課公園緑地係>



下水道

◇公共汚水柵設置事業

800万円

公共下水道の汚水柵を市内20か所に設置する工事を行います。

【経費】

- ・工事請負費 800万円

(財源内訳 その他 362万7千円)

(財源内訳 市 437万3千円)

<道路下水道課工事係>

◇管渠(きょ)改良事業

5,000万円

都道162号線(三ツ木交差点)拡幅工事等に伴う公共下水道の管渠改良工事を行います。

【経費】

- ・工事請負費 5,000万円

(財源内訳 借入金 4,460万円)

(財源内訳 その他 1千円)

(財源内訳 市 539万9千円)

<道路下水道課工事係>

◇マンホールトイレ設置事業

3,200万円

避難生活時の衛生環境を良好に保つため、マンホールトイレを設置します。

【経費】

- ・工事請負費 3,200万円

(財源内訳 国 500万円)

(財源内訳 都 250万円)

(財源内訳 借入金 2,320万円)

(財源内訳 市 130万円)

<道路下水道課工事係>



◇雨水浸透施設等設置補助事業

266万3千円

雨水浸透施設及び雨水貯留槽の設置に係る費用の一部を補助します。

【経費】

- ・補助金 266万3千円

(財源内訳 市 266万3千円)

<道路下水道課下水道係>

都市づくり

◇都市核地区土地区画整理事業

13億3,716万8千円

【都市核地区土地区画整理事業の計画図】

新青梅街道の拡幅用地の確保など、榎・本町地区で約30.9haの区画整理事業を行っています。

【経費】

- ・区画整理事業委託料 12億1,173万円
 - ・水道施設整備負担金 1億1,362万6千円
 - ・その他経費 1,181万2千円
- (財源内訳 国 3億4,740万円)
(財源内訳 都 2億3,710万円)
(財源内訳 借入金 1億5,000万円)
(財源内訳 市 6億 266万8千円)

<区画整理課区画整理係>



◇地籍調査事業

3,198万1千円

市内の筆ごとの土地の所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行います。

【経費】

- ・調査事業委託料 2,898万1千円
 - ・埋設業務委託料 300万円
- (財源内訳 都 2,173万5千円)
(財源内訳 市 1,024万6千円)

<道路下水道課管理係>

廃棄物処理とリサイクル

◇生ごみ資源化事業

886万7千円

ごみの減量及び生ごみ資源化の検証のため、約200世帯を対象に家庭から排出された生ごみの堆肥化モデル事業を実施します。

【経費】

- ・堆肥化処理委託料 341万4千円
 - ・収集運搬委託料 545万3千円
- (財源内訳 市 886万7千円)

<ごみ対策課減量推進係>



◇廃棄物資源分別事業

1億2,648万3千円

資源の再利用やごみの減量化を図るため、資源として収集されたごみの中からペットボトル、紙類、金属類などを選別し、資源化处理を実施します。

【経費】

- ・分別処理委託料 1億2,648万3千円
- (財源内訳 その他 6,018万3千円)
(財源内訳 市 6,630万円)

<ごみ対策課ごみ対策係>

5 地域の資源を生かした特色あるまちづくり

農業

◇都市農地保全支援プロジェクト事業 1,358万7千円

多面的機能を持つ都市農地の保全及び都市農業の振興を図るため、農業者に対し、支援を行います。

【経費】

・補助金 1,358万7千円

(財源内訳 都 1,155万円)

(財源内訳 市 203万7千円)

<産業振興課農政係>



◇市街化調整区域内道路整備事業 190万円

多摩開墾地域の砂利道を計画的に整備します。

【経費】

・工事請負費 190万円

(財源内訳 都 150万円)

(財源内訳 市 40万円)

<道路下水道課維持補修係>

◇都市農業活性化支援事業 1,205万8千円

認定農業者等を対象とした経営力を強化するための施設や機械等の生産基盤整備に係る費用の一部を補助します。

【経費】

・補助金 1,205万8千円

(財源内訳 都 925万6千円)

(財源内訳 市 280万2千円)

<産業振興課農政係>

商・工業

◇商店街振興事業 855万4千円

商店会の実施するイベント事業や空き店舗を活用した事業などへ補助します。

【経費】

・商工会商業振興事業補助金 200万円

・商店街チャレンジ
戦略支援事業費補助金 655万4千円

(財源内訳 都 369万3千円)

(財源内訳 市 486万1千円)

<産業振興課商工係>



◇安心安全・エコ住宅等改修助成事業 814万5千円

木造住宅の耐震診断及び耐震改修等、新エネルギー利用機器の設置、エコ及びバリアフリー住宅化への改修費用の一部を補助します。

【経費】

・補助金 814万5千円

(財源内訳 市 814万5千円)

<産業振興課商工係>

◇創業支援事業

155万4千円

創業塾や個別相談などにより、市内での創業希望者等の支援を行います。

【経費】

・業務委託料 155万4千円

(財源内訳 その他 5万円)

(財源内訳 市 150万4千円)

<産業振興課商工係>

◇武蔵村山地域ブランド創造活動事業

110万円

武蔵村山市の魅力ある商品を「武蔵村山地域ブランド」として認証し、その経費の一部を補助します。

【経費】

・補助金 110万円

(財源内訳 市 110万円)

<産業振興課商工係>

【地域ブランド認証商品】



①「東京狭山茶」 ②「自家製アイスクリーム」 ③「こまつな豆腐君」 ④「村山お茶食パン」



⑤「手作り村山ゆでまんじゅう」 ⑥「村山かてうどん」 ⑦「村山げんこつシュー」



⑧「手づくり村山さんクッキー」 ⑨「翔の手作り狭山茶だんご」 ⑩「おさし村山四季彩シフォン」

観光

◇緑が丘地区暫定管理事業 1,973万円

緑が丘地区の空地(約3.7ha)に「ひまわりガーデン武蔵村山」を開園し、ひまわり開花時に一般開放するとともに、「ひまわり」をテーマとしたフォトコンテストや絵画展などを開催します。

また、緑肥として栽培している菜の花がきれいなことから、春の時期には「菜の花ガーデン武蔵村山」として開園しています。

【経費】

- ・入賞者贈呈品等 7万7千円
- ・管理委託料等 1,840万7千円
- ・トイレ等借上料 57万7千円
- ・その他経費 66万9千円

(財源内訳 その他 105万円)

(財源内訳 市 1,868万円)

<観光課観光係>

【ひまわりガーデン武蔵村山】



【菜の花ガーデン武蔵村山】



◇観光納涼花火大会助成事業

750万円

第40回目を迎える「観光納涼花火大会」に対して助成します。

【経費】

- ・交付金 750万円

(財源内訳 市 750万円)

<観光課観光係>

【打ち上げの様子】



◇市民まつり推進事業

1,600万円

活力にあふれたにぎわいのあるまつりを目指して、市と市民まつり実行委員会主催で「第13回村山デエダラまつり」を開催します。

【経費】

- ・交付金 1,600万円

(財源内訳 市 1,600万円)

<観光課観光係>



◇魅力づくり推進事業

200万円

武蔵村山市内に存在する地域資源を生かし、本市ならではの体験を提供し、体験した人が情報発信する仕組みを構築します。

【経費】

- ・支援事業委託料 200万円

(財源内訳 国 100万円)

(財源内訳 市 100万円)

<観光課観光係>



6 計画の推進に向けて

行政運営

◇特定個人情報監査実施事業

160万円

特定個人情報の安全管理に係る外部監査の実施及び取扱規程等の整備を行います。

【経費】

・委託料 160万円

(財源内訳 市 160万円)

<文書情報課法規係>

◇庁舎改修診断事業

1,118万9千円

施設の老朽化が顕著となっていることから、改修方針の策定に当たり、法令適合調査、設備調査等を実施し、調査報告書を作成します。

【経費】

・委託料 1,118万9千円

(財源内訳 市 1,118万9千円)

<総務契約課総務係>

財政運営

◇電話催告自動メッセージシステム導入事業

225万2千円

電話催告に特化した自動メッセージ送信システムを導入し、少額滞納案件に対する納付を促進し、収納率の向上を図ります。

【経費】

・システム借上料 162万3千円

・その他経費 62万9千円

(財源内訳 市 225万2千円)

<収納課管理係>

広域行政

◇広域連携推進事業

360万円

市域を越えた広域連携(3市1町1村)により設置した実行委員会に交付金を交付し、栄村において雪かきボランティア活動やスキー教室等を体験できる子ども雪国体験事業を実施します。

【経費】

・実行委員会交付金 360万円

(財源内訳 その他 360万円)

<企画政策課企画政策係>

7 第四次長期総合計画以外の事業

◇ホストタウン推進事業

570万円

モンゴル国のホストタウンとして、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、モンゴル国との相互交流事業を実施します。

【経費】

・事業委託料 570万円

(財源内訳 市 570万円)

<企画政策課企画政策係>



◇公共施設マネジメント事業

17万6千円

公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の更新・集約化・廃止等に向けた取組みとして、研修等を実施します。

【経費】

・講師謝礼 2万6千円

・講演会開催委託料 15万円

(財源内訳 市 17万6千円)

<企画政策課公共施設活用係>

◇重症心身障害児(者)等在宅レスパイト事業

31万2千円

在宅生活を送っている医療的ケアの必要な、重症心身障害児(者)等に対し、看護師が自宅に向き、一定時間、家族の代わりに医療的ケアを伴う見守りを行います。

【経費】

・医師指示書作成手数料 2万4千円

・事業委託料 28万8千円

(財源内訳 都 13万2千円)

(財源内訳 市 18万円)

<障害福祉課業務係>

◇観光大使の新設について

86万4千円

タレントの薬丸裕英氏に市の観光大使を委嘱し、芸能活動や本市のイベント出演等を通して、市の魅力を広くPRしていただく活動を予定しています。

【経費】

・観光大使PR関連経費 86万4千円

(財源内訳 市 86万4千円)

補正予算第2号計上

<観光課観光係>



8 平成30年度予算について

予算とは？

一会計年度の収入と支出をあらかじめ見積もることをいいます。
市長が予算案を議会へ提出し、市議会での審議後に議決によって決定されます。

一般会計予算と特別会計予算とは？

一般会計予算とは、福祉などの行政サービスを行うための会計予算をいいます。

特別会計予算とは、特定の事業などを対象とした会計予算をいい、本市の場合、5つの会計があります。

一般会計の予算額は？

平成30年度一般会計予算額は、
272億4,216万3千円 です。

特別会計の予算額は？

平成30年度特別会計予算総額は、
176億2,772万3千円 です。

国民健康保険事業特別会計	82億9,590万2千円
下水道事業特別会計	12億4,217万 円
介護保険特別会計	49億3,131万6千円
都市核地区土地地区画整理事業特別会計	17億 70万7千円
後期高齢者医療特別会計	14億5,762万8千円
計	176億2,772万3千円
一般会計と特別会計の総額	448億6,988万6千円

武蔵村山市の財政を家計簿に例えてみると・・・

※平成30年度一般会計予算額を1万分の1とした場合

◇◆収入の部◆◇

①給与収入 ※1	102万3,713円
②その他収入 ※2	8万5,701円
③ローンの借入 ※3	11万9,430円
④貯金の取崩し ※4	6万6,701円
⑤親からの仕送り ※5	137万8,671円
⑥前年からの繰越し ※6	5万円

合計 272万4,216円

◇◆支出の部◆◇

①食費 ※1	39万6,797円
②医療費 ※2	107万5,219円
③ローンの返済 ※3	12万3,382円
④光熱水費・日用品費 ※4	35万3,538円
⑤家族への仕送り ※5	61万2,329円
⑥家の増改築・修繕 ※6	14万1,961円
⑦預貯金等 ※7	2万 990円

合計 272万4,216円

◇◆収入の部◆◇

- ※1 市税
- ※2 分担金・負担金・使用料・手数料・財産収入・寄附金・諸収入
- ※3 市債
- ※4 繰入金
- ※5 国・都支出金・地方譲与税・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金
地方消費税交付金・自動車取得税交付金・国有提供施設等所在市町村助成交付金
地方特例交付金・地方交付税・交通安全対策特別交付金
- ※6 繰越金

◇◆支出の部◆◇

- ※1 人件費
- ※2 扶助費
- ※3 公債費
- ※4 物件費
- ※5 特別会計への繰出金・補助費等
- ※6 普通建設事業費・維持補修費
- ※7 積立金・貸付金・予備費

平成30年度当初予算総額調書

単位：千円

区分 番号	会 計 別	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	前年度比較	
				金 額	比 率 (%)
1	一般会計	27,242,163	27,516,544	△274,381	△ 1.0
2	国民健康保険事業特別会計	8,295,902	10,118,982	△1,823,080	△ 18.0
3	下水道事業特別会計	1,242,170	1,243,078	△908	△ 0.1
4	介護保険特別会計	4,931,316	4,309,362	621,954	14.4
5	都市核地区土地区画整理事業特別会計	1,700,707	1,932,150	△231,443	△ 12.0
6	後期高齢者医療特別会計	1,457,628	1,326,524	131,104	9.9
合計		44,869,886	46,446,640	△1,576,754	△ 3.4

当初予算額の推移

(1) 全会計

単位：千円

区分 番号	会 計 別	年 度 別						
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
1	一般会計	26,468,547	27,350,405	26,486,920	26,783,346	27,516,544	27,242,163	
2	国民健康保険事業特別会計	9,328,187	9,479,890	10,702,496	10,642,909	10,118,982	8,295,902	
3	下水道事業特別会計	1,339,335	1,186,243	1,181,293	1,191,313	1,243,078	1,242,170	
4	介護保険特別会計	4,127,207	4,283,010	4,313,899	4,334,025	4,309,362	4,931,316	
5	都市核地区土地区画整理事業特別会計	750,822	1,127,322	1,212,063	1,500,674	1,932,150	1,700,707	
6	後期高齢者医療特別会計	969,344	1,075,463	1,180,469	1,248,284	1,326,524	1,457,628	
合計		42,983,442	44,502,333	45,077,140	45,700,551	46,446,640	44,869,886	
合計の前年度比較		金額	1,082,306	1,518,891	574,807	623,411	746,089	△1,576,754
		比率	2.6%	3.5%	1.3%	1.4%	1.6%	△ 3.4%

(2) 一般会計

単位：千円

区 分 項 目		年 度 別					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予算額		26,468,547	27,350,405	26,486,920	26,783,346	27,516,544	27,242,163
前年度 比 較	金額	270,445	881,858	△ 863,485	296,426	733,198	△ 274,381
	比率	1.0%	3.3%	△ 3.2%	1.1%	2.7%	△ 1.0%

財政分析指数等の調書

(1) 当初予算（一般会計ベース）

区分 番号	年 度	分 析 指 数					
		公債費負担比率	財政力指数	経常収支比率	自主財源比率	義務的経費比率	投資的経費比率
1	平成28年度	7.3	0.82	96.5	44.2	56.9	3.1
2	平成29年度	7.2	0.83	97.5	44.8	57.7	5.0
3	平成30年度	7.3	0.84	97.7	45.0	58.6	4.6

(2) 決算（普通会計ベース）

区分 番号	年 度	分 析 指 数					
		公債費負担比率	財政力指数	経常収支比率	自主財源比率	義務的経費比率	投資的経費比率
1	平成26年度	6.7	0.796	92.7	47.9	53.5	7.5
2	平成27年度	6.5	0.810	92.0	45.2	55.1	6.4
3	平成28年度	6.9	0.824	95.2	44.5	55.4	7.5

※公債費負担比率の分母は、一般財源の総額である。

※経常収支比率の分母は、経常一般財源等に臨時財政対策債を加えたものである。

【参考】財政分析指数について

①公債費負担比率（30年度当初予算7.3%（一般会計ベース） 28年度決算6.9%（普通会計ベース））

一般財源のうち、どのくらい公債費に充当しているか測定する指標で、この指標が低ければ財政運営に弾力性があり、政策的に使えるお金が多くなります。一般的には、15%が警戒ラインで、20%が危険ラインとされています。

②財政力指数（30年度当初予算0.84（一般会計ベース） 28年度決算0.824（普通会計ベース））

基準財政収入額を基準財政需要額で割ったもので、1以上は普通交付税の不交付団体となります。地方公共団体の財政力を見る指数であり、この指数が高いほど、財政が豊かであるといわれ、普通は3か年平均の数値を使用します。

③経常収支比率（30年度当初予算97.7%（一般会計ベース） 28年度決算95.2%（普通会計ベース））

経常経費充当一般財源（人件費、扶助費、公債費などの毎年経常的に支出される特定の財源をもたない経費）を経常一般財源（毎年経常的に収入される一般財源）で割ったものです。低いほど臨時的な経費（投資的経費など）にまわす財源を確保できることになり、高いほど経常的な経費が財政を圧迫して、財政構造の弾力性が低いということになります。市では75%～80%ぐらいがよいといわれています。

本市の数値は、近年高止まりしており、人件費、公債費は下がっているものの、扶助費、繰出金の伸びが大きく、比率を引き上げる要因となっています。

④自主財源比率（30年度当初予算45.0%（一般会計ベース） 28年度決算44.5%（普通会計ベース））

地方公共団体が自主的に収入しうる財源（市税・分担金及び負担金・使用料及び手数料・財産収入・寄附金・繰入金・繰越金・諸収入がこれに該当します。）の歳入総額に占める割合をいいます。

⑤義務的経費比率（30年度当初予算58.6%（一般会計ベース） 28年度決算55.4%（普通会計ベース））

地方公共団体の歳出のうち、任意に節減できない極めて硬直性の強い経費（人件費、扶助費、公債費）が一般（普通）会計予算総額に占める割合をいいます。

⑥投資的経費比率（30年度当初予算4.6%（一般会計ベース） 28年度決算7.5%（普通会計ベース））

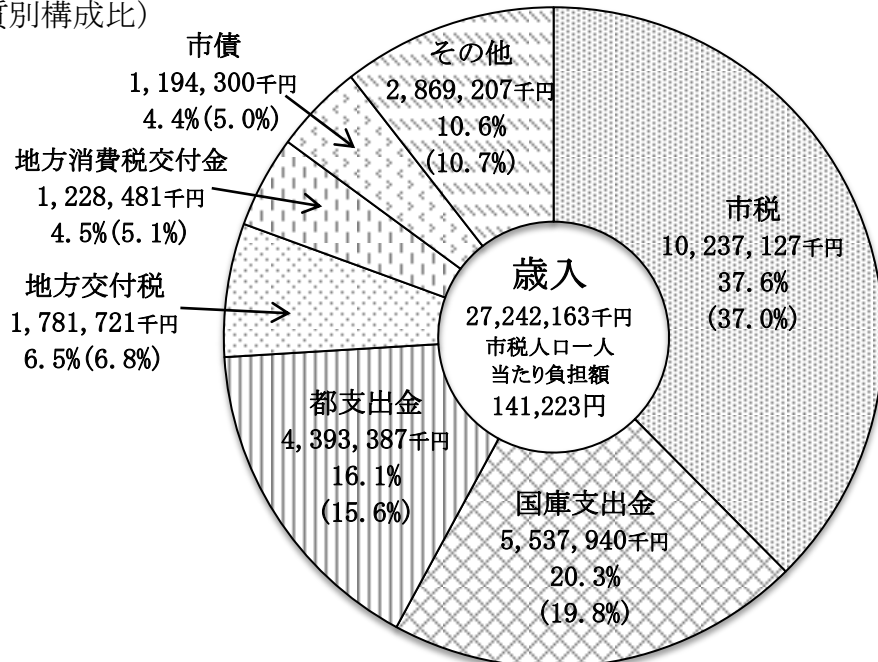
支出の効果が資本形成に向けられ、道路や施設など将来に残るものに支出される経費（普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費）が一般（普通）会計予算総額に占める割合をいいます。

一般会計歳入調書

(1) 歳入総括表

区 分 款	平成30年度		平成29年度		前年度比較	
	当初予算額 千円	構成比 %	当初予算額 千円	構成比 %	増減額 千円	増減率 %
1 市 税	10,237,127	37.6	10,191,255	37.0	45,872	0.5
2 地方譲与税	130,496	0.5	124,972	0.5	5,524	4.4
3 利子割交付金	11,521	0.1	14,071	0.1	△2,550	△18.1
4 配当割交付金	55,381	0.2	52,921	0.2	2,460	4.6
5 株式等譲渡所得割交付金	38,336	0.1	35,679	0.1	2,657	7.4
6 地方消費税交付金	1,228,481	4.5	1,404,506	5.1	△176,025	△12.5
7 自動車取得税交付金	73,139	0.3	55,409	0.2	17,730	32.0
8 国有提供施設等所在市町村助成交付金	464,802	1.7	466,709	1.7	△1,907	△0.4
9 地方特例交付金	60,772	0.2	62,709	0.2	△1,937	△3.1
10 地方交付税	1,781,721	6.5	1,863,000	6.8	△81,279	△4.4
11 交通安全対策特別交付金	10,731	0.1	11,060	0.0	△329	△3.0
12 分担金及び負担金	309,214	1.1	302,402	1.1	6,812	2.3
13 使用料及び手数料	247,756	0.9	250,224	0.9	△2,468	△1.0
14 国庫支出金	5,537,940	20.3	5,447,459	19.8	90,481	1.7
15 都支出金	4,393,387	16.1	4,278,965	15.6	114,422	2.7
16 財産収入	15,434	0.1	8,140	0.0	7,294	89.6
17 寄附金	6,157	0.0	6,157	0.0	0	0.0
18 繰入金	667,014	2.5	787,113	2.9	△120,099	△15.3
19 繰越金	500,000	1.8	500,000	1.8	0	0.0
20 諸収入	278,454	1.0	278,111	1.0	343	0.1
21 市 債	1,194,300	4.4	1,375,682	5.0	△181,382	△13.2
歳 入 合 計	27,242,163	100.0	27,516,544	100.0	△274,381	△1.0

(性質別構成比)



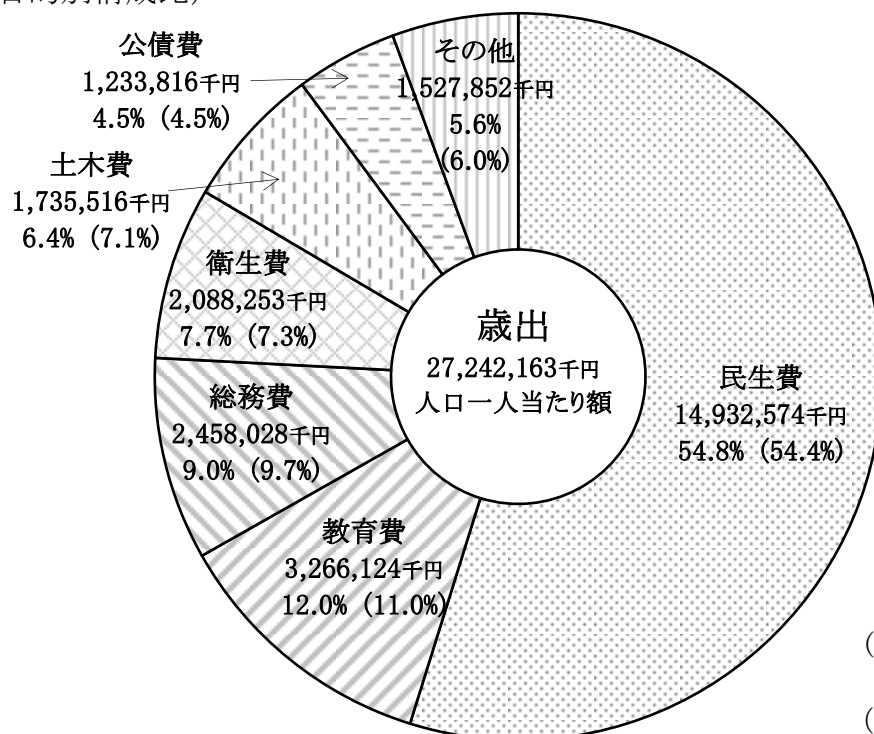
()は、前年度構成比
基準人口：72,489人
(平成30年1月1日現在)

一般会計歳出調書

(1) 歳出総括表

区 分 款	平成30年度		平成29年度		前年度比較	
	当初予算額 千円	構成比 %	当初予算額 千円	構成比 %	増減額 千円	増減率 %
1 議会費	273,244	1.0	276,876	1.0	△ 3,632	△1.3
2 総務費	2,458,028	9.0	2,661,194	9.7	△ 203,166	△7.6
3 民生費	14,932,574	54.8	14,962,098	54.4	△ 29,524	△0.2
4 衛生費	2,088,253	7.7	2,010,789	7.3	77,464	3.9
5 農業費	61,017	0.2	60,423	0.2	594	1.0
6 商工費	215,987	0.8	329,944	1.2	△ 113,957	△34.5
7 土木費	1,735,516	6.4	1,968,639	7.1	△ 233,123	△11.8
8 消防費	957,604	3.5	963,233	3.5	△ 5,629	△0.6
9 教育費	3,266,124	12.0	3,035,361	11.0	230,763	7.6
10 公債費	1,233,816	4.5	1,227,987	4.5	5,829	0.5
11 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
歳出合計	27,242,163	100.0	27,516,544	100.0	△ 274,381	△1.0

(目的別構成比)



()は、前年度構成比
基準人口：72,489人
(平成30年1月1日現在)

【参考】目的別経費の内容について

項目	内 容
1 議会費	議会の活動のための経費です。
2 総務費	人事、企画、財政、徴税、戸籍、統計、交通安全などの事業のための経費です。
3 民生費	障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護などの事業のための経費です。
4 衛生費	成人老人保健、母子保健、廃棄物処理、公害対策などの事業のための経費です。
5 農業費	農業振興の事業のための経費です。
6 商工費	商工業振興、観光振興などの事業のための経費です。
7 土木費	道路、公園、都市計画、市営住宅などの事業のための経費です。
8 消防費	火災や災害から市民の生命・財産を守る事業のための経費です。
9 教育費	学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業のための経費です。
10 公債費	市債（借金）を返済する元利償還金（元金と利子）などの経費です。
11 予備費	不測の事態や緊急の場合などに充てるための経費です。

武蔵村山市の家計簿

発行年月／平成30年6月

発行／武蔵村山市

編集／武蔵村山市企画財務部財政課

〒208-8501

東京都武蔵村山市本町一丁目1番地の1

042(565)1111(代表) 内線362